

2009年4月28日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

期限間近！一般口座から特定口座への残高振替を支援 ～専門オペレータによるお問い合わせダイヤルの設置のお知らせ～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、一般口座から特定口座への振替手続き期間の終了時期にあわせ、お客様サポート体制の強化の一環として、「一般口座からの残高振替手続き」ダイヤルを設置いたしました。

現在、証券会社の一般口座に預けている株式は、売却時の損益をお客様ご自身で計算し、ご自身で確定申告を行っていただく必要がございます。一方、特定口座に株式を預けた場合、売却時の損益は証券会社が代行して計算するため、お客様の確定申告の際の事務負担が軽減できます。

しかしながら、現在、一般口座で預けている銘柄の特定口座への振替え手続き（新タンス株制度）は、2009年5月31日（予定）をもって終了いたします。

弊社では、同制度の終了前に残高振替を支援することを目的として、一般口座から特定口座への振替を希望なさるお客様へ、手続きの方法等のお問合せに対し、専門のオペレータがきめ細やかに対応する専用ダイヤルを設置いたしました。

同ダイヤルの設置により、スムーズな手続きを促すとともに、お客様のさらなる利便性の拡充を図ってまいります。

■「一般口座からの残高振替手続き」概要

- ・対応期間

2009年4月27日（月）午前8時00分～

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会